

番号	所属	計画事業名	事業の種類	事業内容	必要性	市の関与の妥当性	経済性	効率性	有効性	手段の妥当性	改善シート、二次評価の有無	今後の方向性	直接経費(千円)	人件費(千円)	総経費(千円)
345	水道局 総務課 総務係	「水道週間」行事開催事業	自主事業	行事や広報活動等を実施し、健康で文化的な生活や様々な社会経済活動を支える上で必要不可欠な生活基盤として重要な役割を果たしている水道について広く市民にPRする。	Ⅲ	i	B	B	B	C		現状のまま継続	53	160	213
346	水道局 総務課 総務係	「下水道の日」開催事業	自主事業	広報活動等を実施し、河川、湖沼等の公共用水域の水質汚濁防止に重要な役割を果たすとともに、良好な水環境を創造するために必要不可欠な生活基盤施設である下水道について広く市民にPRする。	Ⅲ	i	B	B	B	C		現状のまま継続	21	96	117
347	水道局 総務課 財政係	水道局経営審議会開催業務	自主事業	市内の経済・市民団体及び個人の立場での有識者から合計10名を審議会委員に委嘱し、水道・下水道事業の経営状況等についての情報を審議会で提供し、それに対する意見を伺う。審議会での意見等を健全経営を行うための参考とし、事業運営に反映させることを目指す。	Ⅲ	i	A	A	A	A		現状のまま継続	229	1,476	1,705
348	水道局 管路維持課 下水道維持係	水質調査業務	施設管理事業	事業場等から出る下水道法令等に定められている水質基準を超える廃水については、浄化センターにおいて処理に負荷がかかったり、処理出来ないような物質によって河川が汚染され、市民の生活環境への悪化及び公害の発生等が考えられることから、事業場に対し廃水の水質基準を遵守させるため、水質の検査を実施し、基準値を超える事業場等には指導を行っている。	—	ii	B	B	A	B		現状のまま継続	3,221	2,727	5,948
349	水道局 管路維持課 下水道維持係	管渠調査修繕業務	施設管理事業	老朽管渠の損傷等による舗装陥没事故がマンホール等の周囲で発生する場合があります。現在は管渠及びマンホール等の部分的な補修で対処しているが、陥没等による大きな事故の発生も考えられることから計画的にTVカメラ等を入れて内部から管渠の診断等を行い、事故の未然防止のため、管渠等の修繕や清掃を実施する。	—	i	B	B	B	B		現状のまま継続	114,801	7,347	122,148
350	水道局 管路維持課 下水道維持係	下水道台帳整備業務	施設管理事業	新設等の下水道施設を適正に維持管理し、第三者の求めに応じ管理台帳図書として整備し提示することが下水道法令等で定められており、地下埋設物として管渠等の埋設位置を常に把握し、最新の情報等を第三者に提供し埋設管の損傷事故防止等に努めている。	—	i	B	B	B	B		現状のまま継続	5,985	2,182	8,167
351	水道局 管路維持課 下水道維持係	市街地の特別巡回点検業務	施設管理事業	台風等の大雨による道路への冠水及び家屋等への浸水被害が無いよう、適宜市内をパトロールし、浸水被害の未然防止等に努めている。	—	i	B	B	B	B		現状のまま継続	0	1,315	1,315

番号	所属	計画事業名	事業の種類	事業内容	必要性	市の関与の妥当性	経済性	効率性	有効性	手段の妥当性	改善シート、二次評価の有無	今後の方向性	直接経費(千円)	人件費(千円)	総経費(千円)
352	水道局 管路維持課 下水道維持係	下水道台帳情報提供業務	施設管理事業	下水道本管施設の近傍でガス管及び水道管工事が行われ、埋設管渠に損傷を与える事故の発生確立が十分に考えられることから工事着工前に台帳図で下水道施設の埋設位置関係を確認させ、掘削時に埋設管渠への損傷事故が無いよううち合わせ、指導をしている。	—	i	B	B	B	B		現状のまま継続	0	3,112	3,112
353	水道局 管路維持課 下水道維持係	下水道管敷地借上業務	経常的事務	下水道管の埋設場所の確保する。	—	—	B	B	B	B		現状のまま継続	208	2,310	2,518
354	水道局 管路維持課 下水道維持係	放流河川の油汚濁防止業務	施設管理事業	事故等で油が下水道施設へ流入し、雨水吐け口から放流河川に油が流出した場合には、雨水吐け口にオイルキャッチャー等の油吸着資材等を設置し、清流千歳川の水質汚濁防止及び河川環境の良好な保全に努めている。	—	i	B	B	B	B		現状のまま継続	313	1,797	2,110
355	水道局 管路維持課 下水道維持係	個別排水処理施設整備業務	施設管理事業	公共下水道事業区域外(地域下水道事業区域)に居住している世帯に対して、合併処理浄化槽を設置し、生活排水を処理することにより公共用水域の水質保全及び地下水の汚染防止、環境衛生の向上を図る。	—	i	B	A	B	B		現状のまま継続	21,425	4,716	26,141
356	水道局 管路維持課 給排水係	給水施設管理業務	施設管理事業	給水施設は利用者が使用する施設であり、この給水施設を正常な状態にすることが、安全で安定した水道水の供給につながる。	—	i	B	B	B	B		現状のまま継続	4,478	21,817	26,295
357	水道局 管路維持課 給排水係	排水施設管理業務	施設管理事業	宅地内で発生する下水を下水道管に速やかに排除できるようにするため、排水設備が下水道法及び千歳市下水道条例の基準に適合しているかを審査及び検査する。	—	i	B	A	B	B		現状のまま継続	0	8,342	8,342
358	水道局 管路維持課 給排水係	水洗化普及業務	自主事業	下水道法に基づき、水洗化しようとする世帯に対して、水洗便所改造資金を貸し付けし、早期に水洗化できるようにする。	II	i	A	A	C	A		現状のまま継続	48	481	529
359	水道局 管路維持課 水道維持係	安全対策業務	自主事業	他工事による水道管の折損事故を未然に防止するための指導を行う。	I	i	B	B	C	B		現状のまま継続	3,918	5,390	9,308
360	水道局 工事課 水道計画係	水源開発事業	自主事業	水道は将来にわたり安定して供給しなければならないが、水は有限であり必要な量を確保するためには水源の開発が必要となる。現在千歳市は内別川を主な水源としているが、将来は水源が不足する事態が想定される。このため千歳市は、他の市や団体とともに新たな水源を夕張シューパロダムに求め、ダムの早期完成のために要望活動等を行っている。	II	i	B	B	B	B		現状のまま継続	56,740	2,567	59,307

番号	所属	計画事業名	事業の種類	事業内容	必要性	市の 関与の 妥当性	経済性	効率性	有効性	手段の 妥当性	改善シ ート、二 次評価 の有無	今後の 方向性	直接経費 (千円)	人件費 (千円)	総経費 (千円)
361	水道局 施設維持課 運転技術係	浄水管理事業	施設管理事業	蘭越浄水場は千歳市で使用されている水道水の90%を供給しています。また、水質検査計画に基づいた水質検査の実施及び浄水処理の安定化により、水源から給水栓までの水質管理体制の充実を目指しています。	—	i	B	B	B	A		現状のまま継続	134,108	6,096	140,204
362	水道局 施設維持課 運転技術係	水道施設管理事業	施設管理事業	市内17ヶ所の浄水場・ポンプ場・配水池等の施設を維持管理して、安定した水道水の供給を目指している。	—	i	B	B	B	A		現状のまま継続	86,672	1,989	88,661
363	水道局 施設維持課 運転技術係	公園施設管理事業	施設管理事業	ナイベツ川湧水が環境省の「名水百選」に選ばれ、その記念に「名水ふれあい公園」がうまれました。浄水場に隣接する「水に親しむ公園」として、毎年4万人以上の方々に利用されています。	—	i	B	B	A	B		現状のまま継続	4,410	385	4,795
364	水道局 施設維持課 運転技術係	浄化センター管理業務	施設管理事業	浄化センター等下水道処理施設の包括的民間委託を実施し、効率的な管理運営を行う	—	i	B	B	B	B		現状のまま継続	509,608	26,951	536,559